

警察官（I 類）教養試験問題

平成 23 年 4 月 29 日（金）実施

※ 指示があるまで開いてはいけません。

【注意事項】

- 1 問題は全部で**50題、26ページ**です。**2時間**で解答してください。
- 2 乱丁、落丁があれば、申し出てください。
- 3 解答用紙の記入方法は次のとおりです。
 - (1) 組番号、試験区分、受験番号はあらかじめ記入・マークされていますので、誤りがな
いか確認してください。
 - (2) 受付番号を正しく記入し、該当する番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒
く塗りつぶしてください。

【例】 3組、試験区分男性警察官 I 類、受験番号123番、受付番号654番の受験者は、
下記ようになります。

	0	0	3
	番号		
組 番 号	●●○		
	①①①		
	②②②		
	③③●		
	④④④		
	⑤⑤⑤		
	⑥⑥⑥		
	⑦⑦⑦		
	⑧⑧⑧		
⑨⑨⑨			

	I 類	
	試験区分	
警 察 官 男 性	I 類	●
	II 類	○
	III 類	○
警 察 官 女 性	I 類	○
	II 類	○
	III 類	○

	0	0	1	2	3
	受験番号				
組 番 号	●●○①①				
	①①●①①				
	②②②●②				
	③③③③●				
	④④④④④				
	⑤⑤⑤⑤⑤				
	⑥⑥⑥⑥⑥				
	⑦⑦⑦⑦⑦				
	⑧⑧⑧⑧⑧				
⑨⑨⑨⑨⑨					

	0	0	6	5	4
	受付番号				
組 番 号	●●○①①①				
	①①①①①				
	②②②②②				
	③③③③③				
	④④④④●				
	⑤⑤⑤●⑤				
	⑥⑥●⑥⑥				
	⑦⑦⑦⑦⑦				
	⑧⑧⑧⑧⑧				
⑨⑨⑨⑨⑨					

- (3) 教養試験解答欄は、各問題の解答番号 1 から 5 のうち正しいと思う解答番号の○を
HBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。
 - (4) 各問題とも正解は一つですから、二つ以上塗ると誤りになります。
 - (5) 一旦記入してから書き直す場合は、消しゴムできれいに消してください。
※ 砂消しゴムは絶対に使わないでください。
 - (6) 解答用紙にある注意事項をよく確認してください。
- 4 問題の計算などでメモをしたい場合は、問題用紙の余白を使ってください。
 - 5 試験時間中に問題集を切り取る、計算機を使用する、携帯電話を操作するなどの行為は、
一切禁止します。
 - 6 試験終了後、この問題集は持ち帰ることができます。

～ **本試験問題の無断転載及び複製を一切禁止します。** ～

[No. 1] 法律関連用語の説明として、妥当なのはどれか。

- (1) 「保釈」とは、一定の保証金を納付することで、被疑者または被告人に対する勾留の執行を停止し、身柄拘束を解くことを決定する制度である。
- (2) 「接見交通権」とは、身体の拘束を受けている被告人が弁護士と立会人なしで面接することができる権利のことで、被疑者にはこの権利はない。
- (3) 「検察審査会」とは、検察官の不起訴処分の善し悪しを審査する機関で、申立てのあった事件について、「起訴相当」か「不起訴相当」どちらかの判断をする。
- (4) 「公判前整理手続」とは、第一回公判期日前に事件の争点及び証拠の整理を目的に裁判所が主宰して行う準備手続で、裁判員裁判では必ず実施しなければならない。
- (5) 「被害者参加制度」とは、犯罪被害者等に対し刑事裁判への出席、証人に対する尋問、意見の陳述を認める制度であるが、被告人に対する質問までは認められていない。

[No. 2] わが国の国務請求権に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 請願権は、国民が民意を為政者に伝える手段として用いられるものであり、参政権的性格を有しているから、外国人には保障されない。
- (2) 裁判所へ訴えを提起する前にいったん行政機関に審査請求の手続きを執ることを要求することは、裁判を受ける権利に反する。
- (3) 国家賠償請求権と刑事補償請求権はいずれも明治憲法において規定されていたが、その内容は不十分なものであった。
- (4) 公務員の職務上の不法行為については、国や公共団体が賠償責任を負い、公務員自身は国や公共団体から求償されることはあっても、被害者に対しては直接の責任を負わない。
- (5) 刑事補償請求権は、公務員の側に故意または過失がある場合に、国に対してその補償を請求する権利である。

[No. 3] 国際社会と国際法に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 1648年に開かれたベルリン会議は、史上初めて主権国家の原則を明文化した国際会議となり、ヨーロッパでは主権国家が対等な立場で対峙する国際社会が形成された。
- (2) 国際社会において、主権国家間の紛争を解決するためのルールとして、17世紀の前半には、ホッブズなどの自然法学者を中心に国際法の基礎が形成された。
- (3) 国際法には条約と慣習国際法があり、成文国際法と不文国際法の違いはあるものの、いずれも成立すれば、原則として世界中すべての国に効力が及ぶ。
- (4) すべての国民が他国の干渉を受けることなく公海を自由に使用できるとする公海自由の原則は、慣習国際法として確立し現在も成文化されずに成立している一例である。
- (5) 国際法は、主権国家相互間の関係を規律する法として発達したが、現在では国家のみならず個人をも規律し、個人が重大な非人道的行為について国際裁判に付された例もある。

[No. 4] 内閣府に置かれており、委員長が国務大臣とされる行政委員会として、妥当なのはどれか。

- (1) 運輸安全委員会
- (2) 公安審査委員会
- (3) 中央労働委員会
- (4) 公害等調整委員会
- (5) 国家公安委員会

[No. 5] アジア太平洋経済協力（APEC）に参加していない国名として、妥当なのはどれか。

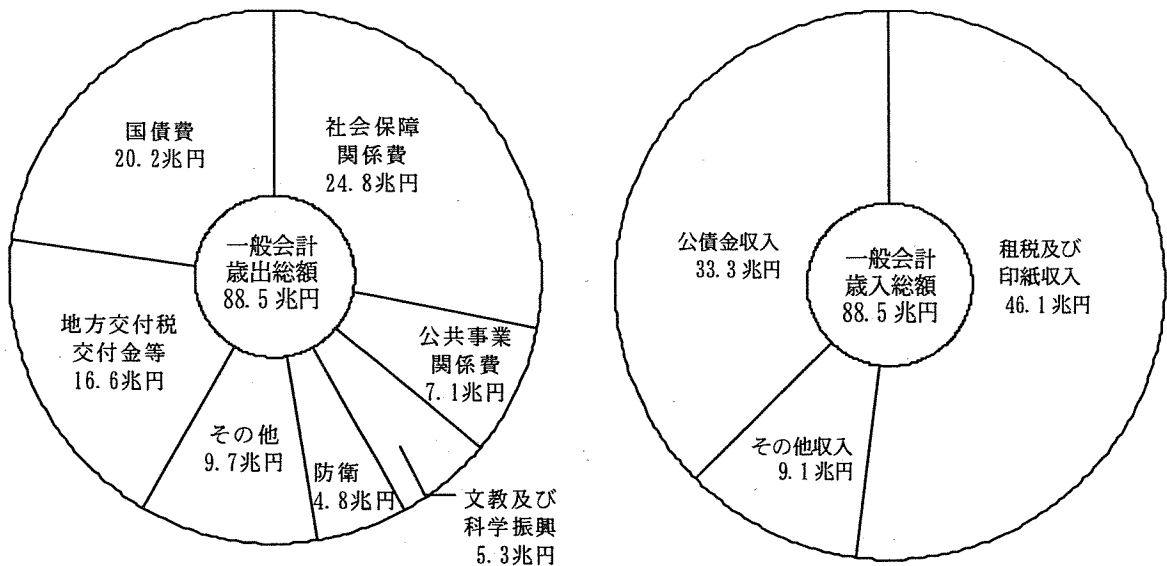
- (1) シンガポール
- (2) メキシコ
- (3) インド
- (4) オーストラリア
- (5) ロシア

[No. 6] ケインズが主張するケインズ経済学及びフリードマンが主張する新自由主義に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) ケインズ経済学では供給面を重視するのに対して、新自由主義では需要面を重視して経済を分析している。
- (2) ケインズ経済学では家計や企業はきわめて合理的に行動すると考えているが、新自由主義は家計や企業はそれほど合理的に行動するわけではないと考えている。
- (3) ケインズ経済学では政府が積極的に経済に介入して需要を刺激する必要があるとしているが、新自由主義では政府は経済に介入せず市場での自由な取引に委ねるほうがよいとしている。
- (4) ケインズ経済学では経済成長などの長期的現象を分析するのに適しており、新自由主義は不況、失業問題などの短期的現象を分析するのに適している。
- (5) ケインズ経済学はアメリカのレーガン政権やイギリスのサッチャー政権に影響を及ぼし、新自由主義はアメリカのルーズベルト政権に影響を及ぼした。

[No. 7] 次の資料は、わが国の平成21年度における当初予算の一般歳出及び一般歳入を示している。この資料を基にして計算した基礎的財政収支の値として、妥当なのはどれか。

平成21年度一般会計歳出歳入の内訳（当初）



- (1) 48.1兆円の赤字
- (2) 36.8兆円の赤字
- (3) 21.9兆円の赤字
- (4) 13.1兆円の赤字
- (5) 3.5兆円の赤字

[No. 8] 平成 22 年中の出来事に関する記述として、妥当なのはどれか。

(1) 改正貸金業法の完全施行

貸金業者からの借入残高を原則として年収の 3 分の 1 に抑える総量規制が導入されたことにより、専業主婦や主夫の名義での借入ができなくなった。

(2) 日本人 2 氏がノーベル化学賞を受賞

米パデュー大学教授の鈴木章氏と根岸英一氏の共同研究によるクロスカップリングという化学反応の発見が受賞の対象となった。

(3) 高校授業料無償化法の成立

高校授業料無償化法の対象は、高校のほか高等専門学校や専修学校、一部の各種学校などであるが、政府は、外国人学校については対象外とする方針をとっている。

(4) 公訴時効を見直す改正刑事訴訟法の成立

改正により、殺人、強盗致死、強姦致死、傷害致死等の人を死亡させた罪の公訴時効が廃止され、その他の罪の公訴時効も 5～15 年の範囲で延長された。

(5) 子ども手当の支給始まる

子ども手当は、0 歳から中学校卒業（15 歳になった後の最初の 3 月 31 日）までの子どもを養育している父母らに支給される。

[No. 9] 平成 22 年 9 月に政府・日本銀行が行った為替介入に関する記述中の空欄ア～エに当てはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

平成 22 年 9 月 14 日、菅直人首相が民主党代表選で再選された直後に（ア）が進み、ニューヨーク外国為替市場での円相場は一時 1 ドル＝（イ）を記録した。これを受けて、翌 15 日に政府・日本銀行は平成 16 年 3 月以来、6 年半ぶりとなる（ウ）の為替介入に踏みきった。今回の介入は（エ）であり、介入額は 1 日当たりでは過去最大規模の 2 兆円超に達した。

	ア	イ	ウ	エ
(1)	円高	82 円台	円売り・ドル買い	単独介入
(2)	円安	85 円台	円買い・ドル売り	協調介入
(3)	円高	85 円台	円売り・ドル買い	単独介入
(4)	円安	82 円台	円売り・ドル買い	協調介入
(5)	円高	82 円台	円買い・ドル売り	単独介入

[No.1 0] 平安初期の政治に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 光仁天皇は仏教政治の弊害を断ち天皇の権力を強化するために、平城京から山背国の長岡京に遷都した。
- (2) 坂上田村麻呂は蝦夷の族長である阿弭流為^{あてりゑ}を屈服させ、胆沢城を築き鎮守府を多賀城からここに移した。
- (3) 兵士の質が低下したことから、健児にかわってあらたに郡司の子弟や有力農民の志願による軍団が採用された。
- (4) 弘仁・貞観・延喜の三代格式の解釈を公式に統一するため、清原夏野らによって『令義解』が編纂された。
- (5) 平安京の造営事業と蝦夷征討という二大政策は、国家財政や民衆にとって大きな負担となり、菅野真道は政策の批判をした。

[No.1 1] 江戸幕府の対外政策に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 1792年、ロシア大使ラクスマンが漂流民高田屋嘉兵衛らを伴って根室に来航し、通商を要求したが、幕府は異国船打払令により撃退した。
- (2) ロシアの接近により、幕府が蝦夷地政策を本格化させる中、1798年、近藤重蔵・最上徳内に千島列島を調査させ、翌年東蝦夷地を直轄地とした。
- (3) 1808年、オランダ軍艦モリソン号が長崎付近に来航したが、幕府は前年に発令された薪水給与令により、食料などを与え退去させた。
- (4) 林子平の「海国兵談」に賛同した幕府は、海防政策を強化するため、1809年、間宮林蔵に樺太を調査させ、樺太が島であることを確認した。
- (5) 1811年、ロシア軍艦艦長レザノフらを国後で捕らえ、箱館・松前に監禁する事件が起こると、ロシアも幕府御用商人大黒屋光太夫を捕らえた。

[No.1 2] 南北アメリカ文明に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) テオティワカン文明は、「太陽のピラミッド」をはじめ大小の神殿を建築して栄えたが、1521年にスペイン人のピサロによって征服された。
- (2) 15世紀後半にエクアドルからチリにかけて成立したマヤ文明は、マチュ=ピチュの遺跡が示すように、石造建築にすぐれていた。
- (3) メキシコ高原に進出したアステカ人は、14世紀に王国を築いて神官を中心とする神権政治を行い、ピラミッド型の神殿を建築し、絵文字を使用した。
- (4) ユカタン半島では、4世紀ころから9世紀にかけてインカの都市国家が栄え、二十進法による数の表記法、精密な暦法、絵文字などを持つ独自の文明を発達させた。
- (5) アメリカ古文明に共通した特徴としては、独自の絵文字の使用、太陽神の信仰、鉄器や車輪を用いた運搬用具を利用した大規模な土木建築などがある。

[No.1 3] ルネサンスに関する記述として、妥当でないのはどれか。

- (1) ルネサンスとは、当時流行したペストや相次ぐ争乱で荒廃した人心を、神の救いによって再生しようとする宗教思想であり、それはまず北イタリアの都市で起こった。
- (2) イタリアのルネサンスは、東方貿易で巨万の富を得た大商人や金融業者などの保護のもとで栄えたため、貴族的な性格を持っていた。
- (3) フィレンツェのマキアヴェリは「君主論」を著して、政治を宗教・道徳から切り離す近代的な政治観を提示した。
- (4) ネーデルラントの人文主義者エラスムスは「愚神礼讃」を発表して、聖職者の腐敗を痛烈に風刺した。
- (5) ポーランドのコペルニクスは、古代の天文学に刺激を受けて地動説をとらえ、聖書の天地創造説話に基づいて天動説をとっていた教会の世界観に挑戦した。

[No.1 4] わが国の県に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 日本のほぼ中心に位置する岐阜県は、電照栽培による菊の栽培が一年中行われており、全国1位の出荷量を誇る。
- (2) 長野県と隣接し浅間山が県境にある栃木県では、嬭恋村のキャベツなど高原野菜の栽培が盛んである。
- (3) 日本海に面している石川県では、今日も輪島塗や伊万里焼などの伝統工芸が産業として営まれている。
- (4) 瀬戸内海に面している岡山県には多くの島があり、そのひとつの淡路島では温暖な気候を利用して草花のハウス栽培が発達している。
- (5) 沖縄県は種子島、奄美大島などからなる南西諸島に含まれており、一年中暖かい自然環境は多種多様な動植物を育てている。

[No.1 5] 気象等の用語に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) ラニーニャ現象とは、南米ペルー沖から東太平洋赤道域の海面水温が平年よりも低くなる現象をいい、日本では、冷夏・暖冬傾向になる。
- (2) 猛暑日、真夏日、夏日とは、1日の最高気温がそれぞれ摂氏35℃以上、30℃以上、25℃以上になる日のことである。
- (3) エルニーニョ現象とは、山岳を越えた風に伴って暖かく乾いた空気が吹き降り、風下側の平地で気温が上がる現象をいい、空気が1km下降するごとに温度が約10℃上昇する。
- (4) スプロール現象とは、極域と中緯度地域の気圧差に見られる振動現象で、これが負の位相にあるときは、中緯度域に寒気が吹き込み、各地に大雪をもたらす。
- (5) フェーン現象とは、多量のエネルギー消費による人工熱の発生で、周辺より高温域となる現象をいい、都市気候の代表例である。

[No.1 6] プラグマティズムに関する次の記述中の空欄ア～ウに当てはまる語句の組合せとして、
妥当なのはどれか。

プラグマティズムは、19世紀の後半に（ア）によって唱えられ、その後20世紀に入
って主として（イ）を中心に発達を遂げた思想であり、「実用主義」とも訳される。
現実の生における具体的な行為の中で精神活動が果たす役割を見る視点に重心を置いて
いる点が特徴である。プラグマティズムの大成者とも評価されるのが、道具主義を唱えた
（ウ）である。

- | | ア | イ | ウ |
|-----|-------|------|-------|
| (1) | パース | アメリカ | デューイ |
| (2) | デューイ | フランス | パース |
| (3) | パース | アメリカ | ジェームズ |
| (4) | ジェームズ | アメリカ | デューイ |
| (5) | デューイ | フランス | ジェームズ |

[No.1 7] フランス文学に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) ジッドは実存主義の代表者で、「存在と無」などの思想を、小説「嘔吐」、戯曲「出口なし」などで表現した。ノーベル文学賞は辞退した。
- (2) カフカは自己の思想を「不条理」の哲学と称し、異常な状況における人間を追求したことで知られる。「異邦人」、「ペスト」などを著した。
- (3) ランボーはフランス近代詩、象徴主義の創始者で、詩集「悪の華」を出版直後、風俗褻乱で起訴された。他の著書に「パリの憂鬱」などがある。
- (4) スタンダールは近代小説の開祖の1人とみなされている。主な著作に「赤と黒」のほか、「パルムの僧院」、評論「恋愛論」がある。
- (5) バルザックはロマン詩人の中心的存在となったが、政治にも関心を持ち、ナポレオン3世のクーデタに反対して亡命生活を送った。主な著作に「レ・ミゼラブル」がある。

[No.1 8] 口語文法の「動詞」と「活用の種類」の組合せとして、妥当なのはどれか。

- | | 動詞 | 活用の種類 |
|-----|-----|----------|
| (1) | 書く | — 力行変格活用 |
| (2) | 受ける | — 上一段活用 |
| (3) | 恥じる | — 下一段活用 |
| (4) | 授ける | — サ行変格活用 |
| (5) | 蹴る | — 五段活用 |

[No.19] 四字熟語のうち、漢字表記が正しいのはどれか。

- (1) 権謀術数 (けんぼうじゅっすう)
- (2) 嬉色満面 (きしょくまんめん)
- (3) 一連托生 (いちれんたくしょう)
- (4) 綱紀肅清 (こうきしゅくせい)
- (5) 諸業無常 (しょぎょうむじょう)

[No.20] 質量100gの金属容器がある。これに100gの液体を入れて温度を測ると20℃だった。そこにさらに50℃の同じ液体を70g加え、よくかき混ぜてから全体の温度を測ると30℃だった。この液体の比熱は温度によらず5.0 J/g・Kであることがわかっている。

このとき、この金属容器の比熱(J/g・K)として、正しいのはどれか。ただし、液体の蒸発や外部との熱の出入りは考えない。

- (1) 1.0
- (2) 2.0
- (3) 3.0
- (4) 4.0
- (5) 5.0

[No.21] 金属に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) アルカリ金属の単体を得る方法のひとつにアンモニアソーダ法がある。
- (2) 水酸化ナトリウムの固体が空気中の水分を吸収して溶ける現象を潮解という。
- (3) 銅(II)イオンを含む水溶液に水酸化ナトリウムを加えると赤褐色の沈殿が生じる。
- (4) 銅と熱濃硫酸が反応すると水素が生じる。
- (5) 硝酸バリウムは胃などのX線撮影の造影剤として用いられる。

[No.2 2] 細胞小器官の名称とそれらに関連の深い機能の組合せとして、妥当なのはどれか。

名 称	機 能
ア 液胞	A 光エネルギーを用いて有機物を合成する。
イ ミトコンドリア	B 有機物を分解してエネルギーを取り出す。
ウ 中心体	C 細胞内外の物質の出入りを調節する。
エ ゴルジ体	D べん毛形成の起点となるほか、細胞分裂にも関与する。
	E 植物細胞の内部を保護し、細胞の形を保持する。
	F 酵素やホルモンの分泌や輸送を行う。
	G 浸透圧の調節、栄養分や老廃物の貯蔵などを行う。

- | | ア | イ | ウ | エ |
|-----|---|---|---|---|
| (1) | C | A | E | G |
| (2) | B | G | D | E |
| (3) | F | B | C | G |
| (4) | F | G | A | B |
| (5) | G | B | D | F |

[No.2 3] 地球の大気に関する次の記述中の空欄ア～エに当てはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

地表から高度 11km 程度まで、気温は高度とは逆に低くなる。この部分を (ア) といい、その上限を圏界面とよぶ。圏界面をこえると気温は高度とともに高くなり、高度 50km 付近で極大となる。

圏界面からこの高度までを (イ) といい、太陽の紫外線を吸収するオゾンを多く含む層は (イ) の範囲内にある。高度約 50～80km の範囲を (ウ) といい、気温は (エ) 。

- | | ア | イ | ウ | エ |
|-----|-----|-----|-----|--------------|
| (1) | 大気圏 | 対流圏 | 成層圏 | 高度に関係なく一定である |
| (2) | 大気圏 | 成層圏 | 中間圏 | 高度に関係なく一定である |
| (3) | 大気圏 | 対流圏 | 成層圏 | 高度とは逆に低くなる |
| (4) | 対流圏 | 成層圏 | 大気圏 | 高度とともに高くなる |
| (5) | 対流圏 | 成層圏 | 中間圏 | 高度とは逆に低くなる |

[No. 2 4] 次の英文の空欄ア、イに共通して当てはまる英単語として、最も妥当なのはどれか。

In that moment of surpassing technological triumph, men turned their thoughts toward home and humanity, seeing in that far perspective that man's (ア) on Earth is not divisible; telling us that however far we reach into the cosmos, our (イ) lies not in the stars, but on Earth itself, in our own hands, in our own hearts.

- (1) debris
- (2) destiny
- (3) detective
- (4) divorce
- (5) dessert

[No. 2 5] 次の英文の空欄に、①～⑤の英単語を正しく当てはめて、英文を完成させたとき、空欄Aに当てはまる英単語として、最も妥当なのはどれか。

Every () system is the () of the spirit of the people (A) () it () and grows.

- ① with ② originates ③ manifestation ④ whom ⑤ legal

- (1) ① with
- (2) ② originates
- (3) ③ manifestation
- (4) ④ whom
- (5) ⑤ legal

[No.26] 次の英文の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

Space and time were the same thing. Our senses were simply hoodwinked into believing they had a separate existence because we lived in a slow-motion world. If we lived in a world where everything moved close to the speed of light, there would be one seamless entity: spacetime. But whereas space and time were relative, spacetime was absolute, a truth recognized by Einstein's ex-mathematics professor Hermann Minkowski in 1908. It could be warped by massive objects — as Einstein would show in 1915—and it could come to an abrupt end inside black holes — as the English physicist Roger Penrose would show in 1964. However, spacetime, not absolute space, was the canvas on which the cosmic drama was played out.

Einstein's 'unification' of space and time had tremendous ramifications; the entire edifice of physics had hitherto been built on the twin foundation stones of space and time. The fact that one person's space was another person's time, for instance, led to the realization that one person's electric field was another person's magnetic field. Again, we had believed that electric and magnetic fields had a separate existence because of the slowness of our world. In reality, there was only one seamless entity: the electromagnetic field.

But of all the unifications brought about by Einstein's special theory of relativity, without doubt the most startling was the unification between mass and energy.

[語義] hoodwink 目隠しする / seamless entity 継ぎ目のない一つの実体 /
spacetime 時空連続体 / warp 歪ませる / abrupt 突然の / unification 統一 /
ramification 波及効果 / edifice 体系 / hitherto それ以降の /
electromagnetic field 電磁場

- (1) ある人にとっての空間が別の人にとっての時間であるという概念は、ある人の電界が別の人の磁界であるという概念には決して結び付かない。
- (2) 万物が光速に近いスピードで動く世界に住んでいれば、そこには時空連続体という継ぎ目のない一つの実体しか存在しない。
- (3) 昔の科学者は、その科学技術の進歩が遅かったので、電界と磁界が別々の存在だと思い込んでいた。
- (4) アインシュタインの特殊相対性理論がもたらした統一の中で最も驚異的だったのは、高分子と素粒子の統一だった。
- (5) ロジャー・ペンローズは、時空連続体ではなく、絶対空間こそが宇宙のドラマが演じられるキャンバスだと主張した。

[No.27] 次の英文の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

All the essentials of Godard's technique are present in the opening credit sequence and in the first episode. The credits occur over a left profile view of Nana, so dark that it is almost a silhouette. (The title of the film is *Vivre Sa Vie*. A Film in Twelve Episodes.) As the credits continue, she is shown full face, and then from the right side, still in deep shadow. Occasionally she blinks or shifts her head slightly (as if it were uncomfortable to hold still so long), or wets her lips. Nana is posing. She is being seen.

Next we are given the first titles. "Episode I: Nana and Paul. Nana Feels Like Giving Up." Then the images begin, but the emphasis is on what is heard. The film proper opens in the midst of a conversation between Nana and a man; they are seated at the counter of a café; their backs are to the camera; besides their conversation, we hear the noises of the barman, and snatches of the voices of other customers. As they talk, always facing away from the camera, we learn that the man (Paul) is Nana's husband, that they have a child, and that she has recently left both husband and child to try to become an actress. In this brief public reunion (it is never clear on whose initiative it came about) Paul is stiff and hostile, but wants her to come back; Nana is oppressed, desperate, and revolted by him. After weary, bitter words, Nana says to Paul, "The more you talk, the less it means." Throughout this opening sequence, Godard systematically deprives the viewer. There is no cross-cutting. The viewer is not allowed to see, to become involved. He is only allowed to hear.

[語義] Godard フランスの映画監督／

credit sequence 役者名などのクレジットが流れるシーン／

silhouette シルエット／ *Vivre Sa Vie* 邦題「男と女のいる舗道」の原題／

barman バーテン／ snatch 断片／ reunion 再会／ stiff かたくなな／

revolt 反感を抱く／ systematically 意図的に／

cross-cutting クロスカッティング (異なる場面のシーンを交互に映写する技法)

- (1) ナナは、ポールの言葉少ない説明に苛立っている。
- (2) エピソード I では、映像よりも音声が強調されている。
- (3) ゴダールのテクニックの本質は、クレジットと影の組み合わせ方に、そのすべてが現われている。
- (4) ナナは、子供へのポールの態度に絶望し、そして反感を抱いている。
- (5) ポールは、ナナが否定的な態度をとっていたため、眼を合わせられず、その言葉を聞くことしかできない。

[No.28] 次の文章の空欄A～Dに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

ハーモニー (Harmony) は一般的には調和と訳され、音階の旋律的な調和をいう。造形分野では色彩調和 (カラーハーモニー) などのように、二つ以上の造形要素の相互の関係の をいうが、ハーモニーはその美的価値の高い表現を指す。つまり二つ以上の色面が美的で快適な調和の配色を色彩調和という。

形体では二つ以上の造形要素の配置 (レイアウト)、構成 (コンポジション) や形体や線の長さなどの相互関係を指し、各要素そのものよりも高次の表現性が得られるとき、それらはハーモニーしているという。いわば形と形、線と形の相性のようなもので、互いの相性がよければ美的な快感をひきおこす。

ただ同じハーモニーでも造形要素が併置されたり、変化に貧しい構成のとき、これをモノトミー (Monotomy 単調) という。また互いの造形要素の関係に著しい があるとき、コントラスト (Contrast 対比) をなすという。

色彩のコントラストは補色対比のように強烈で派手なイメージを与え、明度対比によって明視性の高い配色を得ることができる。これに対しハーモニーをくずした表現や全体に統一性に欠けた造形や美的明快性に欠ける不調和な配色をディスハーモニー (Disharmony) という。

構成やデザインはもともとこのディスハーモニーに陥らないような造形的処理を行う、いわば知的な をもった表現技術であるともいえる。これに対し絵画の場合は、作家自身の心象のキャンバスへの投射であるがゆえに、ときには意識的に を表現する場合もみられる。

- | | A | B | C | D |
|-----|------|-----|-----|----------|
| (1) | 相乗効果 | 不調和 | 創造性 | ディスハーモニー |
| (2) | 美的価値 | 差異性 | 計画性 | ディスハーモニー |
| (3) | 付加価値 | 不均衡 | 表現力 | コントラスト |
| (4) | 相乗効果 | 対称性 | 行動力 | ディスハーモニー |
| (5) | 存在価値 | 不調和 | 感受性 | コンポジション |

[No.29] 次の文章にA～Eを並び替えて続けて一つのまとまった文章にする場合、最も妥当な順序はどれか。

歴史上の都市計画は、視覚的な観点から見て二つに大別できるように思われる。一つはいわば都市の中心を明示する方法であり、たとえばいえば室内空間を彫像を置くことでひき締めるようなやりかたである。

- A この傾向は建築の技術的な発展にともない、また建築が建築家の個性の表現と見なされる時代思潮とともに、近代にいたってますます強められることになった。一方、都市計画の意識もそれに対抗するかたちでいやましに高まり、新しい理想的な都市の開発、あるいは旧都市の改造が近代化のプログラムに組み入れられて行った。
- B いずれにせよこうして都市計画の意識が発生すれば、今度は都市と建築という二つの造形が新しい葛藤を繰り広げることになる。建築は都市という造形にたいする装飾として、いいかえれば都市という人工の場所を聖別する印し（ランドマーク）として建てられる。だがまさにそのことによってそれぞれの建築は都市の全体像から逸脱し、一つの個性的な作品として自己主張を始めるのである。
- C もう一つは都市を想像のうえで俯瞰し、全体を統一的に捉えて造形するいわばデザイン的なやりかたである。前者の代表的な例は古代アテネの都市計画であって、アクロポリスの丘の神殿を中心に街の全体がそれに向かって収斂するように造られている。事実、古代ギリシャ人はアテネの市域の広さを考えるさい、アクロポリスの神殿が見える範囲が適当だと感じていたという。
- D もう一つはもちろん、古代メソポタミアから中国まで世界に広く見られる城郭都市であって、壁で囲まれた市域のなかに空間と道路を整然と配置して、あたかも都市全体を一個の建築空間のように造る計画である。
- E しかし歴史を見ればどんな都市計画も最終的な勝利をおさめた例はなく、建築はたえず都市のデザインをさらに装飾するかたちで逸脱を繰り返す。ナポレオン三世の都市計画がバリの大改造を試み、この都市がもっとも統一的なデザインに近づいた直後、皮肉にもそれを祝うかのようにあの不調和な鉄の構造物、エッフェル塔が建設されたのであった。

- (1) E-A-C-D-B
(2) C-D-E-B-A
(3) E-C-A-D-B
(4) A-C-B-D-E
(5) C-D-B-A-E

[No.30] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

色は区別のためにある。さらに区別を越えて美しい。ヒトの眼からはそのように言えるのだが、他の動物もわれわれと同じように色を見ているのだろうか。たとえば、千変万化の花の色は、動物たちに見分けられるときに、彩りの魅力をもつものと感じられているのであろうか。

多くの哺乳類は色覚の恩恵に与らず、色は明暗の区別だけで、彩りとしては見分けられないらしい。だが、花に群がる昆虫の眼には色覚があるといわれる。ハチやアブは花が好きだ。蜜をとるためであるが、あたかも自分たちの好む色の花に集まっているようにも見える。昆虫の眼が複眼で、形についてはかなりよい外界像を見ている可能性があるらしいことを前に述べた。色についてはどうであろうか？

ミツバチには赤い花の色は見えないのだ、と昆虫学者は言っている。ヒトの眼に赤色と見える色は、ミツバチには見えないらしい。では何色と見えるのだろうか？ミツバチの色感度域はヒトとは違い、彼らに見える波長範囲の大きさはわれわれと同程度でも範囲がズレている。彼らには赤色が見えない上に、黄色と黄緑色の区別がつかないといわれる。ちなみにこの二色はわれわれにはよく区別でき、メンデルが遺伝の実験をしたエンドウ豆の形質の目印の一つだった。

しかし、ミツバチの眼は紫外部分にも感度をもつので、ヒトの眼が感じられない紫外線域が、ミツバチ紫というような一つの色相を当てることのできる色として見えるという。われわれには奇妙に感じられるが、紫外線域が見えるのは動物界では異例のことではないようだ。昆虫仲間のチョウやアリが紫外線域に感度のある眼をもっているし、ニワトリなど鳥にも紫外線域に感度のいい眼をもつものがある。

見えないはずの赤色やオレンジ色の花に、まるで見えているようにミツバチが集まるのには理由がある。蜜のあり場所に、紫外線がつくるマークがはっきりと見えるからである。花びらには蛍光物質（紫外線が当たると色として見える物質。色ペンのマーカーなどに使われている蛍光色がその例）が含まれていて、だいたい中心近くの所にパターンをつくっているのだ。花蜜の所在地を示すマーカーの役目を果たしている。われわれにたとえば赤色一色としか見えない花びらの色が、ミツバチたちの眼にはちゃんと色マークに塗り分けられて見え、蜜のあり場所がうまく示されているのである。

- (1) 哺乳類の多くは色覚の恩恵に与らず、色は明暗の区別だけで彩りとしては見分けられないらしいが、鳥にも昆虫にも色覚と呼べる感覚をもつものがある。
- (2) ミツバチは、赤い花の色に集まることができるのは、花の形より中心部付近の蛍光物質を強く感知しているからである。
- (3) ヒトの眼には、色は区別のみならず美しさを表わすものであるが、どんなに色感度域が広いミツバチでさえも彩りを魅力あるものと判断する能力が備わっていない。
- (4) ミツバチの色感度域はヒトとは範囲が異なり、蛍光色以外はヒトとミツバチの眼に見える色は同じではない。
- (5) 哺乳類以外では、紫外線域が見えるのは動物界では異例のことではなく、昆虫だけでなく、鳥のほとんどが紫外線域に感度のある眼をもつ。

[No.3 1] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

日本語には漢字、ひらがな、カタカナがあるために、ぱっと目に飛び込んでくるページの印象を物質性と考へがちだけれど、文字がいったん抽象化されたもの（媒体）であるかぎり、見た目の印象を楽器の音や筆のタッチや色彩の物質性と同じ次元で考へるべきではない。

それは翻訳の受容にも関わる問題で、見た目の字面の次元と表現は切り離さなければならぬ。さらにもっと極端なことを言ってしまうと、言葉遣いの硬い - 柔らかいとか、センテンスの長い - 短いとか、文章のテンポの速い - 遅いなど、ふつうに文体と呼ばれているものの差も、今回私が考へている表現とは別のことで、小説における表現＝現前性とは、前回のチェーホフやジョイスの引用にあったような、視覚の運動（広く「感覚の運動」）をとともなう、文章に込められた要素の量に関わる。

言葉遣いやセンテンスの長短やテンポは、いったん書き上げた段階でいくらでも直すことができるけれど、文章に込められた要素——つまり情景に込められた要素——はそういうわけにはいかない。小説にはいったん書き上げたあとに修正可能な要素と不可能な要素があり、修正不可能な要素が小説世界を作る、というか作者の意図をこえて小説をどこかに連れていく。

それが小説における表現＝現前性で、文字とは抽象化されたものなのだから、見た目の印象は小説にとっての現前性でなく、韻文にあるような響きも小説にとっての現前性ではなく、文字によって抽象として入力された言葉が読み手の視覚や聴覚を運動させるときにはじめて現前性が起こる。

その現前性を持続させて何かを伝えたり考へたり表明したりするのが小説だが、何よりもまず現前していることが小説であって、伝えたり考へたり表明したりする方は小説でなくてもできる。

だから小説は読んでいる時間の中にしかない。音楽は音であり、絵は色と線の集合であって、どちらも言葉とははっきりと別の物質だから、みんな音楽や絵を言葉で伝えられないことを了解しているけれど、小説もまた読みながら感覚が運動する現前性なのだから言葉で伝えることはできない。

- (1) 小説における表現＝現前性とは、視覚の運動（広く「感覚の運動」）をとともなう、文章に込められた、いったん書き上げたあとに修正可能な要素の量に関わる。
- (2) 音楽や美術の場合、現前性をそのまま物質性と言い換えることが可能で、現前性＝表現であることが了解しやすいため、音や絵を言葉で伝えることができる。
- (3) 小説は文字によって抽象として入力された言葉が読み手の視覚や聴覚を運動させるときにはじめて現前性が起こるため、音楽や絵と同様に言葉で伝えることはできない。
- (4) 小説が漢字・カタカナ・文体など様々な見た目の印象により物質性を表現することは、音楽における楽器の音や絵画の筆のタッチや色彩による物質性の表現と同様である。
- (5) 音楽や美術と異なり、何よりもまず現前し、その現前性を持続させて何かを伝えたり考へたり表明したりすることは小説でなければ果たすことができない。

[No.3 2] 次の文章の内容に合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

精神とは何か。この間に対しては、言語の本質に近づくためには、分析的に定義するよりも比較、対照して描いた方がうまく答えられる。だから精神が、空間・時間との関連で、客観的にどのような現われ方をし動くのかを、ここで描いてみようと思うが、これは植物という、精神がまだはっきり現われていない低次の段階に見られるような体、つまり植物体と比較、対照して行うとしよう。

木は、先にいったように、有機組織構造と自己充足をもつ個性を有し、活動的な力をそなえている。この活動力で、自己の置かれた環境から感覚物質を選び出し、これを合成して体内へ吸収し、木という統合体の中でそれを積極的に維持する。しかし、木の個性は樹皮を越えてまでは及ばない、とっていいかも知れない。木の個性はその木がとる姿の大きさの中にあるものだし、空間、時間的にその木だけが示す姿の特徴に限定されている。木が占めている物理的な領域を越えてまで及んでいると認められる力は、木の中にない。したがって、その点では他の無機物と大差はない。いいかえれば、木には顕在化した精神が見られないのである。

それにたいし動物では、精神という新しい特異な力が、自然界の創造エネルギー、これはまた私の考えるところでは、合目的なものでもあるが、このエネルギーから生じた。動物には、木と同じように積極的に同化、成長しようとする力がある。動物の体は植物の体と同様、物理的な大きさは制限、限定されている。しかしその身体の中には、「精神」と呼ばれる新しい力があり、これが視覚、聴覚、嗅覚といった感覚器官を媒体として、身体の範囲を越え、空間的にも時間的にもある程度放射状に広がるか、もしくは及ぶのである。したがって、動物の個性は、この精神という新しい力によってその皮膚を越え、身体という物体を越えて広がり、身体を占める環境よりもずっと広い空間・時間的環境を、精神的に把握し占める。植物は、個性が物理的な大きさに限定されているため、物理的な世界のみ限定されているが、この植物とは対照的に、動物は、肉体と精神という二重の性質をもっているため、物心二重の世界に生きている。精神という新しい現象と、それに対応した精神界は、いっしょに生じるのである。

- (1) 動物の個性は、空間的にも時間的にも身体を越えて広がるのであり、それ自身が示す姿の特徴に限定されない。
- (2) 植物は、顕在的には無機物と大差ない個性しか有していないが、潜在的な自己充足可能な個性については、その違いは大きい。
- (3) 植物は、個性が物理的な大きさの限定を受け、物理的な世界のみ限定されるが、動物は、個性が様々な存在し、物理的には計りきれない大きさにまで広がることができる。
- (4) 植物は、精神がまだはっきり現われていない低次の段階ではあるが、有機組織構造と自己充足をもつ個性や自然界の創造のエネルギーをもち、物心二重の世界に生きている。
- (5) 動物の身体には視覚、聴覚、嗅覚など植物にはない力があるため、動物の個性は物体を越えて広がり、身体を占める環境よりも広い空間・時間的環境を、精神的に把握し占める。

[No.3 3] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

『舞姫』を読む読者は、主人公とともに、立身出世の夢から、人間的な温かみを求めて歓楽街にさまよい、そこで愛を見出すといったさまざまな価値を経巡る。そして最後にはそこから新たに記者として社会に出ていくという生の形をなぞるのである。読者によっては、出世よりも恋愛といった主人公の価値観にえらく感激しているかもしれない。しかし、ぼくらは意識すると否にかかわらず読者が心を動かされるのは、むしろそうしたパターンの存在によると考えている。つまり、通常の立身出世といった日常のケの価値をいったん離れて、ケガレて、そこで愛といった新たな価値を見出す（ハレ）といったパターンである。これが、通過儀礼のパターンであることはすでに十分説明してきたところである。神話や昔話や小説の主人公の展開する探求の冒険も、大なり小なりそこにその原型をもっているのである。

ところが、物語の読者にしてからが事情は変わらない。本を読む読者は、大方仕事に疲れて気休め、気晴らしに本を読む。つまり、労働生活（ケ）に飽きて（気枯れ＝ケガレて）読書の世界に入るのだから。読者は、書物を手にするとき、すでに日常の世界から一步退いて鬱屈した心を晴らす気晴らしの世界に入り込むのである。探偵小説やスリラーや恋愛小説の楽しみは、一言ではいい尽くせないが、ともあれ日常の生活から空想の世界への旅立ちである。つまりはささやかな疑似冒険なのだ。そして、そうした行為のなかで、主人公の活躍をたどりながら、そこにケ、ケガレ、ハレのパターンを追体験するとともに、自分の日常の生活（ケ）を支える気力（ケ）と価値観の再確認が行われるのである。したがって読書とは、まさに通過儀礼の一形態であるといっている。

ぼくらが読書にいそむるのは、大抵気晴らしのときである。それは労働生活で鬱屈した気分のあるときであるが、同時にそれは生活の目標なり、意味なりを見失っている精神状態のときである。それほど自覚的でなくとも生きている実感が希薄になっているときである。そんなとき、スリラーを読み、その背筋が寒くなる戦慄によって恐怖を体験している自分の存在を自覚しあらためて自分を感じるのである。

- (1) 一般的に読者が心を動かされるのは通常の立身出世といった日常のケの価値を離れて、ケガレて、そこで愛といった新たな価値を見出す（ハレ）といったパターンである。
- (2) 読者は生きている実感が希薄になっているとき、生きている自分の存在を自覚しあらためて自分を感じるために、現実とはかけ離れた極端な疑似体験を可能とする本を読む。
- (3) 読書とは、まさに通過儀礼の一形態であり、読者はケ、ケガレ、ハレのパターンを追体験するとともに、自分の日常の生活（ケ）を支える気力（ケ）と価値観の再確認を行う。
- (4) 神話や昔話や小説の主人公の展開する探求の冒険は、大なり小なり通過儀礼のパターンにその原型をもっているが、物語の読者には、通過儀礼のパターンがあてはまらない。
- (5) 読書の楽しみは日常の生活から空想の世界への旅立ちであり、読者はそうした疑似体験のなかで、生きている自分の存在を自覚し、あらためて自分を感じとることができる。

[No.3 4] A～Iの9人の同窓生のうち、8人は民間企業に勤めていて、1人だけが公務員である。公務員が誰かについて1人ずつ尋ねたところ、それぞれが次のように回答した。

- | | |
|------------------|--------------------|
| A 「EかIが公務員だ。」 | F 「Eの言っていることは本当だ。」 |
| B 「私が公務員だ。」 | G 「Bが公務員だ。」 |
| C 「Iが公務員だ。」 | H 「Bは公務員ではない。」 |
| D 「Iは公務員ではない。」 | I 「私が公務員だ。」 |
| E 「私とIは公務員ではない。」 | |

9人のうち、4人が本当のことを言っていて、残りの5人が嘘をついているとすると、民間企業に勤めていることが確実にいえる人の組合せとして、正しいのはどれか。

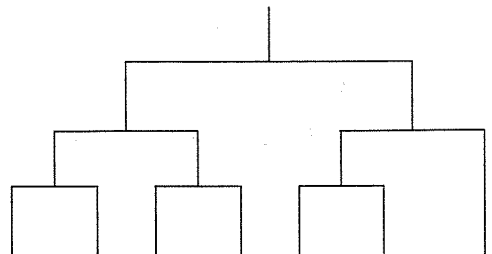
- (1) A、F
- (2) B、C
- (3) B、E
- (4) E、I
- (5) G、H

[No.3 5] ある暗号において、「犬」は「 $12+30+4$ 」、「鳥」は「 $4+33+14+2$ 」と表されるとき、「 $100+21+34$ 」を意味するものとして、正しいのはどれか。

- (1) 牛
- (2) 太陽
- (3) 猫
- (4) 空
- (5) 地図

[No.3 6] A～Gの7人が下の図のようなテニスのトーナメント戦を行った。さらに対戦結果について次のア～オのことが分かった。

- ア Aは1回だけ勝ち、Bには負けた。
 イ Cは初戦でGに敗退した。
 ウ AとDは、ともにEとは対戦しなかった。
 エ Dは2回戦で敗退した。
 オ Gは2回勝ち、決勝戦で敗退した。



以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

- (1) Aは1回戦でFと戦った。
- (2) BはFに勝った。
- (3) Cは2回戦からの登場だった。
- (4) Dは2回戦でBと戦った。
- (5) GはEに勝った。

[No.37] あるスポーツクラブでは、月曜日から土曜日までの、午前、午後、夜の時間帯に、エアロビクス、ボクシングフィットネス、太極拳、ヨガの各講座を開講している。各講座の開講状況について次のア～キのことが分かっている。

ア どの講座もそれぞれ4回ずつ合計16回、午前、午後、夜の各時間帯に1講座ずつ割り振って開講している。

イ 1日のうちに同じ講座が複数回開講されることはない。また、開講講座がなくて空いているのは、月曜日の午前と土曜日の夜のみである。

ウ どの講座も、午前、午後、夜の時間帯での開講が、最低1回ずつある。

エ 太極拳は月曜日から金曜日の午前には開講されない。また、ヨガは火曜日と金曜日には開講されない。

オ 太極拳は、4回のうち2回が夜に開講され、ボクシングフィットネスは、4回のうち2回が午前に開講される。

カ 同じ日の午前と午後の、一方でエアロビクスが、もう一方でボクシングフィットネスが開講される日が、月曜日から土曜日のうちに3日ある。

キ エアロビクスは火曜日の午前に、ヨガは木曜日の夜に開講される。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

- (1) 月曜日の午後は太極拳が開講される。
- (2) 月曜日の午後はヨガが開講される。
- (3) 水曜日の夜はエアロビクスが開講される。
- (4) 水曜日の夜は太極拳が開講される。
- (5) 金曜日の午後はボクシングフィットネスが開講される。

[No.38] A～Fの家と駅の位置関係について、次のア～オのことが分かっている。

ア Aの家の8km真南にBの家があり、AとBの家を結ぶ線分上に駅がある。

イ Cの家はBの家の真東にある。

ウ Dの家はCの家の1km真北にあり、Dの家から北西に進むと駅を通りEの家に着く。

エ Eの家はAの家の2km真西にある。

オ Fの家は駅の真東、かつ、Dの家の北東にある。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

- (1) Aの家から駅までの距離は2.5kmである。
- (2) Bの家から駅までの距離は5kmである。
- (3) Cの家から駅までの距離は $\sqrt{74}$ kmである。
- (4) Dの家から駅までの距離は $4\sqrt{2}$ kmである。
- (5) Fの家から駅までの距離は10kmである。

[No.39] 警察署の若手警察官 64 人に、剣道、柔道、逮捕術のうちどの術科について段位を取得しているか質問したところ、次のア～カのことが分かった。

ア 剣道、または柔道の段位を取得している人は 47 人いた。

イ 剣道と柔道の段位を取得している人は 12 人いた。

ウ 剣道、柔道、逮捕術のいずれか 1 つだけ段位を取得している人は 32 人いた。

エ 逮捕術と剣道の 2 つだけ段位を取得している人は、柔道と逮捕術の 2 つだけ段位を取得している人の 3 倍の人数がいた。

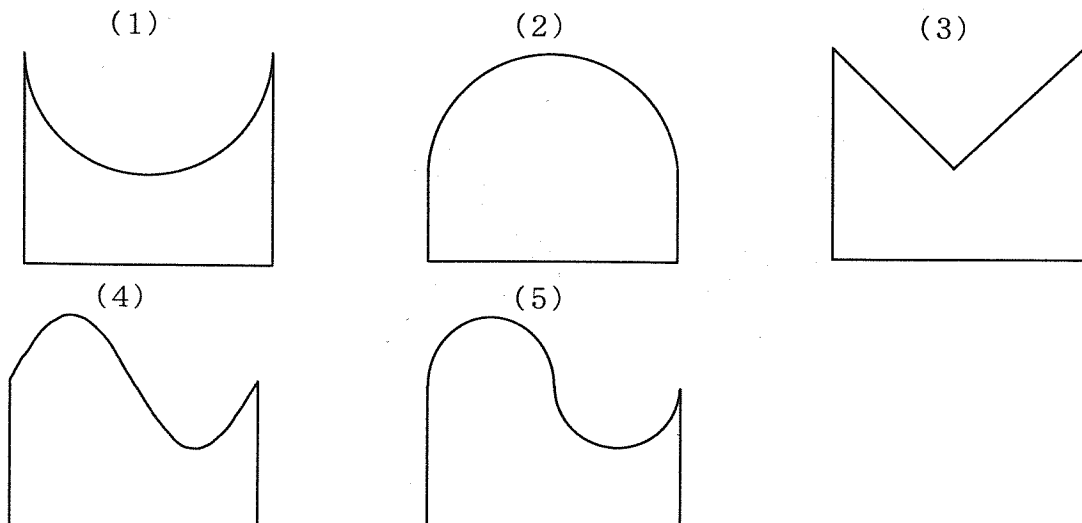
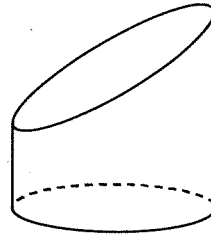
オ 剣道と柔道の 2 つだけ段位を取得している人と、柔道と逮捕術の段位を取得している人の人数は等しい。

カ どの術科も段位を取得していない人は 12 人いた。

以上から判断して、剣道、柔道、逮捕術の 3 つとも段位を取得している人の人数として、正しいのはどれか。

- (1) 1 人
- (2) 2 人
- (3) 3 人
- (4) 4 人
- (5) 5 人

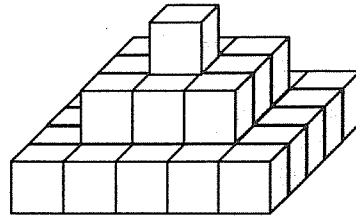
[No.40] 円柱の底面を通らない平面で、下図のように円柱を斜めに切り取った立体の、側面の展開図の形として、正しいのはどれか。



[No.4 1] 下の図は同じ大きさの立方体を35個積み上げて作ったものである。この立体で立方体の面どうしが接している数として、正しいのはどれか。

ただし、2枚の面が接しているところを1箇所と数え、立方体は互いに辺どうしが重なるように積み上げている。

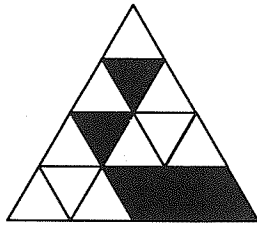
- (1) 52 箇所
- (2) 56 箇所
- (3) 58 箇所
- (4) 62 箇所
- (5) 66 箇所



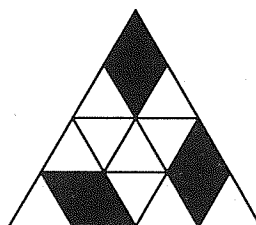
[No.4 2] 下の図のような正三角形を組み合わせてできた図形A、Bがある。AとBを回転させたり、裏返したりして重ね合わせてできる図形として、正しいのはどれか。

ただし、白と白が重なると白になるが、白と黒、黒と黒が重なると黒になる。

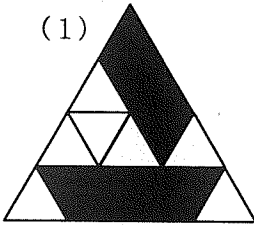
図形A



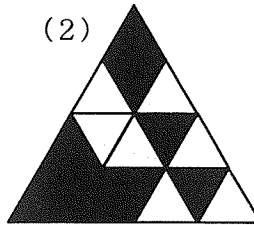
図形B



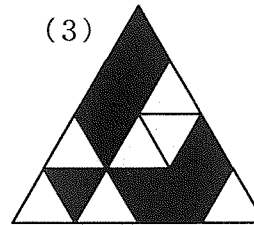
(1)



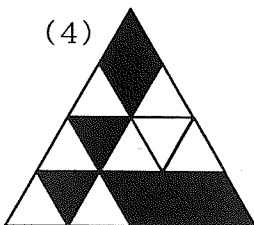
(2)



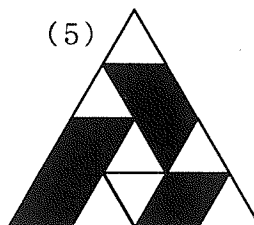
(3)



(4)

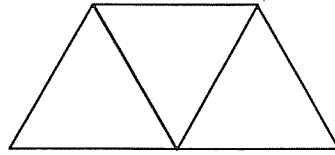


(5)



[No. 4 3] 下の図を一筆書きで書くときの場合の数として、正しいのはどれか。

- (1) 12 通り
- (2) 16 通り
- (3) 20 通り
- (4) 24 通り
- (5) 32 通り



[No. 4 4] ある商店には、1個120円で一日に780個売れる商品がある。この商品の単価を上げて売上額を増やしたいが、1円値上げをするごとに売上個数が3個減ってしまうことが分かっている。売上額が一番大きいときの金額はいくらか。

- (1) 108,000 円
- (2) 108,150 円
- (3) 108,300 円
- (4) 108,450 円
- (5) 108,500 円

[No. 4 5] ある青果店の店頭には、りんご、なし、かき、みかんの4種類の果物が並べられている。この中からそれぞれ2個以上買い、合計で15個の果物を買うときの果物の組合せ数として、正しいのはどれか。

- (1) 40 通り
- (2) 80 通り
- (3) 120 通り
- (4) 160 通り
- (5) 200 通り

[No.46] 下の図の正八角形の三つの頂点を結んで $\triangle ABC$ を作った。 $\triangle ABC$ の面積を1とするとき、正八角形の面積として、正しいのはどれか。

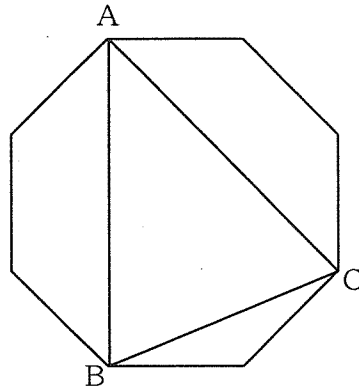
(1) $8 - 4\sqrt{2}$

(2) $\sqrt{2} + 1$

(3) $2\sqrt{2}$

(4) $\frac{3\sqrt{2}}{2} - 1$

(5) $3\sqrt{2} - 2$



[No.47] ある池の周りを、太郎と次郎がそれぞれ一定の速さで地点Xから反対方向へ同時に出発した。太郎が13周、次郎が5周したところで初めて、ちょうどX地点ですれ違った。このとき、太郎と次郎が途中ですれ違った回数として、正しいのはどれか。

(1) 15回

(2) 16回

(3) 17回

(4) 18回

(5) 19回

[No.48] Aは運動場を時速8.0 kmで走り始め、1.0 km走るごとに時速2.0 kmずつスピードを上げて走った。Aが走り始めてから20分間で走ることのできる距離として、正しいのはどれか。

(1) 3.25 km

(2) 3.35 km

(3) 3.45 km

(4) 3.55 km

(5) 3.65 km

[No.49] 下の表は、ある自治体の運転免許試験の実施状況を年次別にまとめたものである。この表から正しくいえるのはどれか。

運転免許試験の実施状況（年次別）

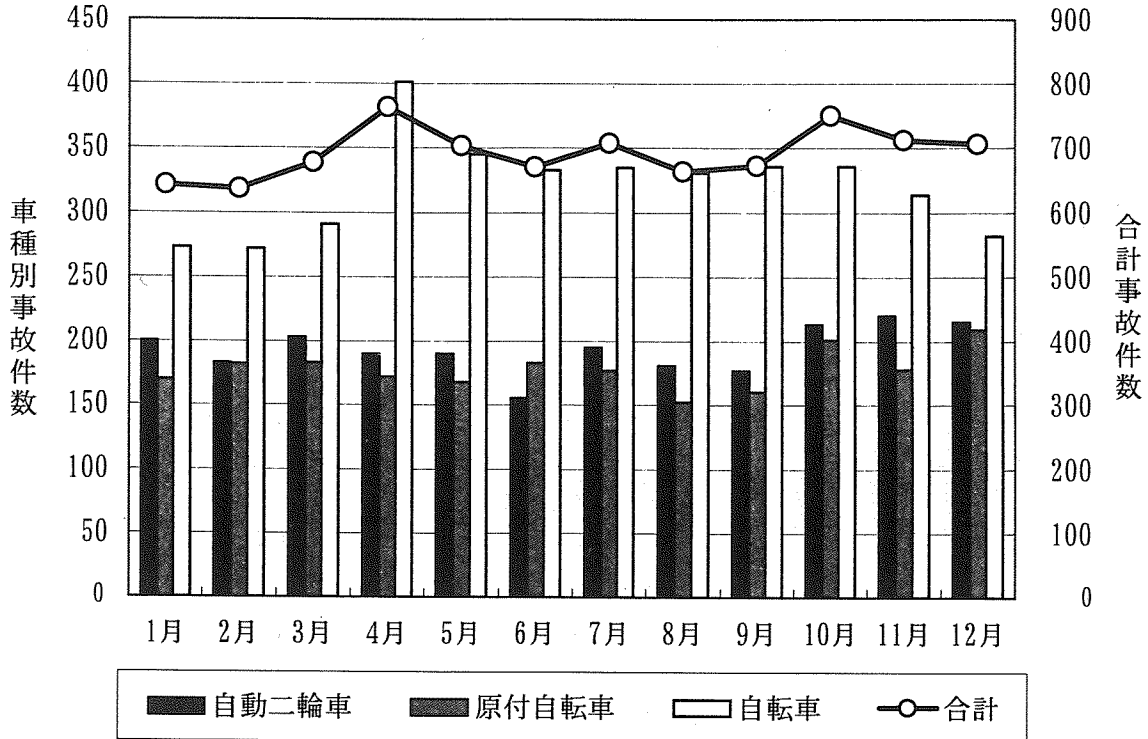
（単位：人）

種別		平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年
学科試験	受験者	273,976	258,707	247,618	216,890	208,481
	合格者	141,582	137,616	133,336	121,254	117,807
技能試験	受験者	56,952	60,921	60,930	45,134	42,139
	合格者	16,085	15,739	14,888	11,448	12,224

- (1) 表中の5年間で、技能試験の合格率が最も高いのは、平成17年である。
- (2) 平成18年から平成21年までの全ての年で、学科試験の不合格者数は、前年よりも増えている。
- (3) 平成18年から平成21年までの全ての年で、学科試験の受験者数は、前年の90%を超えている。
- (4) 表中の5年間で、学科試験の合格率が技能試験の合格率の2倍以上なのは、平成19年のみである。
- (5) 表中の全ての年で、技能試験の受験者数は、学科試験の受験者数の20%を超えている。

[No.50] 下の図は、ある自治体における1年間の自動二輪車・原付自転車・自転車による交通事故発生状況を月別にまとめたものである。この図から正しくいえるのはどれか。

自動二輪車・原付自転車・自転車による交通事故発生状況



- (1) 合計事故件数の対前月比がマイナスとなった月は4回である。
- (2) 自転車による事故件数が合計事故件数の過半数を占めた月は5回である。
- (3) 自動二輪車による事故件数が合計事故件数の1/4を超えた月は4回である。
- (4) 原付自転車による事故件数についてみると、最も多かった月の事故件数は、最も少なかった月の事故件数の1.5倍を超えている。
- (5) 各月において自転車による事故件数を半減できたとしたら、合計事故件数の月平均は600以下となる。

【出典一覧】

- [No. 2 6] Marcus Chown 「The Magic Furnace」
- [No. 2 7] Susan Sontag 「Against Interpretation , and other essays」
- [No. 2 8] 三井 秀樹 「美の構成学」
- [No. 2 9] 山崎 正和 「装飾とデザイン」
- [No. 3 0] 小町谷朝生 「眼の不思議世界」
- [No. 3 1] 保坂 和志 「小説の自由」
- [No. 3 2] リチャード・A・ウィルソン 「言語という名の奇跡」 (渡部昇一・土家典生訳)
- [No. 3 3] 大熊 昭信 「文学人類学への招待」

平成23年度 警視庁男性警察官第1回(I類)及び女性警察官(I類)採用試験

第1次試験 教養試験(五枝択一式)

正 答

試験実施日 平成23年4月29日(金)

試験区分 男性警察官(I類)

女性警察官(I類)

正答の掲載期間 5月2日(月)から5月8日(日)まで

※この正答は、警視庁情報公開センター及び都庁都民情報ルームでも閲覧することができます。

I類 教養試験 正答 五枝択一式・50題解答・2時間

1 は問題番号、(1)は正答の番号を表す。

1	(4)	2	(4)	3	(5)	4	(5)	5	(3)	6	(3)	7	(4)	8	(5)	9	(1)	10	(2)
11	(2)	12	(3)	13	(1)	14	(5)	15	(2)	16	(1)	17	(4)	18	(5)	19	(1)	20	(2)
21	(2)	22	(5)	23	(5)	24	(2)	25	(1)	26	(2)	27	(2)	28	(2)	29	(5)	30	(1)
31	(3)	32	(1)	33	(3)	34	(3)	35	(4)	36	(1)	37	(2)	38	(5)	39	(5)	40	(4)
41	(4)	42	(5)	43	(5)	44	(3)	45	(3)	46	(1)	47	(3)	48	(2)	49	(5)	50	(5)